事務事業評価シート

同和対策補助金 事務事業名 担当部局名 担当室名 室長名 地域環境部 人権·男女共同参画推進室 旭 久子

	(, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		(, ,,,,,,,,,,			
	会計区分	事業コード 100203				
	一般会計	(中事業名)※予算書事業名				
款	総務費	人権政策総務費				
項	人権政策費	(小事業名)				
目	人権政策推進費		同和対策補助金			

3037 (H.29)No.

1. 事務事業の位置付け

総	政 策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
合計	基本施策	1	人を大切にする社会の創造
画	施 策	1	人権尊重
重点	点プロジェクト		

2. 事務事業の概要

(H.30)No.

農業集落排水事業補助金については、地域の生活環 境の改善と衛生面の向上、快適で良好な生活を確保し ます。

事業目的(めざす効果)

事業内容

農業集落排水事業に係る補助金については、「地域改 善対策特定事業に係る国の財政上の特別措置に関す る法律」の失効に伴う同和対策事業の『残事業』である 農業集落排水事業に関係する補助金で、地域の生活環 境改善と公衆衛生向上のため必要な事業です。

H.31年度(事業計画) H.32年度(事業計画) H.33年度(事業計画)

3. 総合計画の目標:	達成に向けた主な事業の実	績∙計画	
	H.29年度(事業量·取組実績)	H.30年度(事業量·取組計画)	
主な事業の 実績・計画	②比奈知地区・比奈知地区農業集落排水事業による受益者負担金の一部補助対象者:部落解放同盟比奈知支部 支部員 80戸補助額 4,036千円	②比奈知地区農業集落排水 事業による受益者負担金の 一部補助 対象者:部落解放同盟比奈 知支部 支部員 80戸 補助額 4,094千円	1.

事業の •計画	一部補助 対象者:部落解放同盟比奈 知支部 支部員 80戸 補助額 4,036千円	一部補助 対象者:部落解放同盟比奈 知支部 支部員 80戸 補助額 4,094千円	※H30年度 事業終了			
	H.29年度(決算見込)	H.30年度(作成時予算額)	H.31年度(計画予	H.32年度(計画予	H.33年度(計画予	
	H 28繰越分 H 29現年分	H 20 經越分 H 30 租 任 分	算)	算)	算)	

		H.29年度(决算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予	H.32年度(計画予	H.33年度(計画予
		H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分	算)	算)	算)
①直接事業費			4,036千円		4,094千円	0千円		
内	国·県支出金							
訳	地方債							
<u>+</u>	その他()							
円 —	一般財源	0	4,036	0	4,094	0	0	0
人工	職員		0.22人		0.22人			
数	臨時職員等							
2	既算人件費	0千円	1,628千円	0千円	1,628千円	0千円	0千円	0千円
1	·②総事業費	0千円	5,664千円	0千円	5,722千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)

比奈知地区において環境改善、公衆衛生の向上に向け本格的に農業集落排水事業を開始しました。比奈知地区においてこれまでの事業成果 を踏まえ、事業を効果的に推進することができました。下比奈知農業集落排水委員会と協働し地域の声を事業反映させています。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定 含む)、事業完了(予定含む)

継続(現行)

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)

残事業という位置づけですが、住民の生活環境の改善において集落排水の役割は大きく、住 民満足度にも繋がることから、関係部署と密に連携し、業務を推進します。農業集落排水事業補 助金については、「地域改善対策特定事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の失効 に伴う同和対策事業の『残事業』としての扱いであるため、事業終了(H30年度予定)まで継続し ます。

🧬 6. 事務事業の取組に関係する市の計画

名張市人権施策基本方針 名張市人権施策基本計画